

今月の 1 冊

図書館司書が毎月おすすめの 1 冊を紹介します



『人となりのにんまりする話』

■監修…小澤俊夫 ■出版…岩波書店

■所蔵館…中央館・あさくら館・はき館

たくさんある日本の昔ばなしの中から、ほっこりにつっこりできるお話を 100 話収録。有名なお話も地方によっては内容が少し違っていたり、聞いたことのないお話があったりと改めて楽しめる一冊です。

転居の際はご確認ください

📖 借りたまの資料はありませんか？

未返却の資料がないか確認をお願いします。本や雑誌は、ブックポストに返却できます。

また、市内の幼稚園・保育園を卒園する人は、おひさま号で借りた本を忘れずに返却してください。

📖 図書館利用カードの登録内容

転居に伴い、住所や電話番号などが変更になる場合は、図書館利用カードの登録内容も変更してください。市内 3 館のどこでも手続きが可能です。

手続きの際は、新住所が確認できるもの(免許証・マイナンバーカードなど)をお持ちください。



📖 郷土資料の寄贈のお願い

図書館では、朝倉市や朝倉市出身の人に関する資料(郷土資料)を収集しています。郷土資料を寄贈していただける人は、お近くの図書館へご連絡ください。

※資料の内容や状態によって、受取ができない場合もあります。

info

毎月 23 日は
朝倉市子ども読書の日



■休館日

【中央・はき】

5 日・19 日・26 日(月)

【あさくら】

6 日・13 日・20 日・27 日(火)

※ 1 日(木・祝)～ 4 日(日)は 3 館休館

■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24 時間 365 日、図書館が休みの日でも、どこからでも本を借りることができ、音声読み上げなど便利な機能もあります。利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス
はこちらから。



最新の情報は図書館 HP でもご確認ください。

図書館では、X(旧 Twitter)でも情報を配信中。ぜひフォローを。



@amagilib

甘木歴史資料館

あさくらを愛する講座♡パート②

桂惣兵衛 新春甘歴寄席 in 展示室

日時 1 月 18 日(日) 17 時開場 / 18 時開演

場所 甘木歴史資料館

上方落語家・桂惣兵衛さんが甘歴に帰ってくる！朝倉市にルーツを持つ桂惣兵衛さんの考える郷土愛とは……。『桂そうば』さんから『桂惣兵衛』さんへの襲名披露を兼ねた落語会です。

■定員…70 人 ■費用(木戸銭)…1000 円(全席自由)

■申込方法…電話・来館 ■申込開始…1 月 6 日(火) 9 時 30 分～

問 申 甘木歴史資料館(☎ 22-7515、甘木 216-2)



文化・学習のススメ

あさくらっこおめでとう



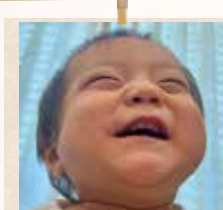
えな
伊藤 妃那ちゃん
令和7年1月29日生(甘木)



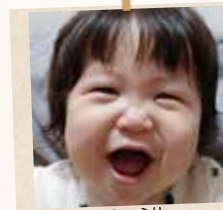
かなた
松田 奏汰ちゃん
令和7年1月6日生(来春)



とくし
上田 篤実ちゃん
令和7年1月23日生(甘木)



ゆづる
四ヶ所 侑弦ちゃん
令和7年1月23日生(菩提寺)



しょうり
篠原 惺葵ちゃん
令和7年1月17日生(一木)



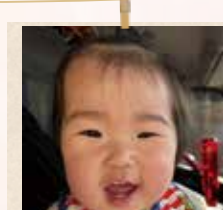
うた
桑野 詩汰ちゃん
令和6年1月9日生(来春)



おと
桑野 音彩ちゃん
令和6年1月9日生(来春)



いっせい
小野 壱晴ちゃん
令和7年1月9日生(頼田)



あやな
松永 あやなちゃん
令和7年1月4日生(屋永)



たいが
青柳 大叶ちゃん
令和7年1月24日生(三奈木)



すい
平田 翠ちゃん
令和6年1月10日生(金丸)



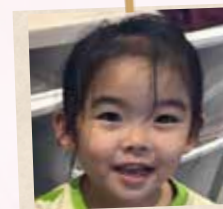
りと
畠中 理斗ちゃん
令和6年1月30日生(堤)



ふんた
田中 文太ちゃん
令和5年1月8日生(八重津)



いおり
宇野 伊織ちゃん
令和5年1月2日生(柿原)



りり
内田 璃々ちゃん
令和5年1月1日生(堤)

HAPPY BIRTHDAY



うるあ
上原 麗愛ちゃん
令和5年1月6日生(柿原)



申込期間 2月生まれ(2月号)の申込は
1月8日(木)まで

申込条件 満1～3歳の子どもが対象。定員18人
(先着順)。申込多数の場合、満1歳の
子どもを優先して掲載します。

申込方法 メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・
住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、**市人事秘書課**
(☎22-1117/平日8時30分～17時15分)へ電話して
ください。



▲こちらから
簡単申込

子育て講座・イベント情報

ヘルスメイトおやこ食育教室

子どもと一緒に料理を作りたいという保護者へ。
ヘルスメイト(食生活改善推進員)がお手伝いします。

【メニュー】

・麦ごはん ・揚げない!丸めないスコップコロツケ
・お野菜たっぷりのすいとん ・チョコ寒天

■日時…2月14日(土)10時～12時30分
■場所…ピーポート甘木
保健福祉センター2階 調理実習室
■対象…市内小学生とその保護者
■定員…10組(先着順) ■費用…1人300円
■持ってくるもの…エプロン、三角巾、ハンカチ、マスク
■申込開始…1月5日(月)～2月6日(金)
問 申 市健康課(☎22-8571)



つながる子育てアプリあさくらっこ
妊娠・出産、子育てまでサポート
アプリダウンロード▶▶▶



1月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日9時～16時 **あさくらっこアプリ**で予約。
■持ってくるもの
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康力
レンダー」に年
間予定も掲載

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。
参加時には、母子健康手帳が必要です。**あさくらっこアプリ**で
予約してください。

マタニティクラス(母親学級)

赤ちゃんの成長に必要な栄養について。調理実習あり。
■日時…20日(火)9時30分～12時
※15日(木)までに要予約
■持ってくるもの…筆記具、エプロン

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、歯みがき、しつけ、トイレなど、ご相談ください。
■日時…21日(水)10時～11時30分
※15日(木)までに要予約
■持ってくるもの…バスタオル1枚
※母乳相談は別途フェイスタオル3枚持参。

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4～6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。
■日時…29日(木)10時～12時
■持ってくるもの…筆記具、エプロン

にこにここども相談

ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。
■期日…27日(火) ※電話で予約

乳幼児健診(対象者にはアプリで通知します)

【甘木・朝倉地域の人】

対象	期日	時間
4カ月児(令和7年8月生)	6日(火)	あさくらっこ アプリで予約
10カ月児(令和7年2月生)	7日(水)	
1歳6カ月児(令和6年6月生)	8日(木)	
3歳児(令和4年12月生)	9日(金)	

■場所…ピーポート甘木 保健福祉センター
■持ってくるもの…母子健康手帳
■健診内容
身長体重測定、小児科医による診察、育児・栄養相談
《4カ月児》母乳相談
《4カ月児・1歳6カ月児》ブックスタート
《10カ月児・1歳6カ月児・3歳児》歯みがき相談
《1歳6カ月児・3歳児》心理相談、歯科健診
《3歳児》尿検査、視覚検査
問 申 市健康課(☎22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうた
と一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

【中央図書館】

おはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…毎週土・日曜日14時～
ぴよぴよおはなし会(0～2歳児向け)
■日時…14日・21日(水)11時30分～

【あさくら図書館】

みんなのおはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…10日・17日・24日・31日(土)11時～

【はき図書館】

ひまわりおはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…10日(土)11時30分～
わくわくおはなし会(乳幼児向け)
■日時…27日(火)11時～



子育てひろ場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしていま
す。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

●子育てほっとサロン「つどいの広場」
(堤1413)(☎080-6439-1851)
●生い立つ地域子育て支援センター
(菩提寺606-1)(☎24-5203)
●ひろにわ地域子育て支援センター
(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

Pick Up

やさしいヨガ

初心者向けのヨガです。ゆったりと心と体をほぐしませんか?
■日時…22日(木)10時30分～11時
■場所…つどいの広場
■講師…今朝石恵理さん
(保育士、ベビーヨガ・マタニティヨガ資格保有)
■託児…あり[1月15日(木)までに要予約]



シリーズ
人権

インターネットと人権

SNS（ソーシャルネットワークサービス）などをはじめとするインターネットと人権はどのような関係にあるのでしょうか。表現の自由が尊重される一方、守られるべき権利があることは言うまでもありません。しかし、インターネット上では、個人や団体を誹謗中傷する書き込みや、不当な差別的取り扱いを誘発する目的で、地域の情報を流布するなどの問題が発生しています。

令和2年、女子プロレスラーが22歳の若さで自ら命を絶しました。あるテレビ番組への出演を機に、SNS上で激しい誹謗中傷に遭ったことが原因とみられています。対面では言えないようなことでもインターネット上では匿名で簡単に書き込めるため、つい攻撃的な言葉を使うことがあります。しかし、匿名に見えても、実際は発信者を特定できる仕組みがあり、悪質な誹謗中傷があった場合、民事・刑事上の責任を負うことがあります。

また、全国各地の被差別部落に潜入して動画を撮影し、インターネット上にまち紹介を装い投稿する事例もあります。自分が部落出身であることを知られたくない人や、部落出身であること

とを知らずに生活している人もいます。これらの情報をインターネットに掲示することは、卑劣な差別行為であり、とても許されるものではありません。

朝倉市では、インターネット上の掲示板などへの部落差別に関する悪質な書き込みを早期に発見し、拡散防止を図るため、モニタリング（監視）を実施しています。差別を助長するような書き込みについては、法務局、福岡県などの関係機関と協議・連携を図りながら、サイトの管理・運営者に対し、削除要請の対応を行っています。

インターネットを利用するときは、意図的ではなくても、安易な書き込みで他人の人権を傷つけてしまうかもしれません。ルールやモラルを守って利用することが大切です。



問 786 市人権・同和対策課（☎281）

あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

- ① Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真
 - ② メール（jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp）で申込があった写真 など
- ※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。
※掲載する場合、ご連絡します。

▼申込はこちら



今月の1枚 #あさくらいふ

甘木中央公園イルミネーション

撮影日：令和7年11月29日 場所：甘木中央公園・フレアス甘木

毎年恒例の甘木中央公園のイルミネーション！点灯のカウントダウンやステージイベントなどで大いに盛り上がりました。



広報文芸

3月号は年間優秀作品を発表
昨年4月号以降の作品から、俳句と川柳それぞれ5句選ばれます。

俳句（矢野俊一選）

秋晴れに繋ぐ「乾杯」ギネス入り
甘木 吉澤 孝夫

秋風に微笑む顔や村地藏
宮野 井上 隆信

楽しみに紅葉を待ちて旅に出る
杷木林田 永野 公昭

人肌に柔らかくなり吊し柿
柿原 篠原 洋子

ためらわず五年日記を買い求め
美奈宜の杜 宇都 信泰

清し朝小春の縁でカノン聴く
小隈 西村 金作

川柳（お題「土」）（益永克之選）

畦道の土筆顔出し春をつげ
堤 篠原 明男

水害で土壌流出田が荒れる
杷木久喜宮 佐藤 敬二

土いじり庭木の手入れ夢がある
三奈木 古賀 寛子

土いじり夕日を眺め母想う
菩提寺 北原 妙子

寒い夜土鍋囲んでみな笑顔
荷原 上村 悦子

知らぬ間に芽吹いた蕾土の香に
来春 伊藤 佳子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内（一人一通限り）と住所・氏名・電話番号（連絡の取れる番号）を記載し、1月8日（木）までに直接選者に応募。
応募作品は、未発表・自身の作品に限り、今一度ご確認ください。
応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。
■川柳次の題：「初」

【応募先】《俳句》矢野俊一さん（〒838-0068 朝倉市甘木1-929-12）
《川柳》益永克之さん（〒838-0061 朝倉市菩提寺523-12）

女王卑弥呼の徒然日記

楽しみながら朝倉の魅力を発信！

あけましておめでとうございます。第43代女王卑弥呼の川波文芸です。今年、朝倉市は市制施行20周年という節目の年を迎えました。そんな特別なタイミングに活動させていただけることを、とてもうれしく思っています。就任から約8カ月、朝倉の新しい魅力を見つける毎日にワクワクしながら、たくさんの方の出会いと経験に恵まれ、充実した時間を過ごしています。

8月には、朝倉市出身の吉瀬美智子さんと一緒に朝倉でのロケに参加しました。地元ならではの景色やグルメを改めて楽しむことができ、たくさんの方に朝倉の魅力を伝えられる貴重な機会となりました。11月には「全国藩校サミット朝倉大会」に参加。歴史と文化を通して朝倉を知ってもらえる機会となり、多くの人とお話しできたことが印象に残っています。同月の「あさくら祭り」では、みんなで力を合わせてギネス世界記録®を達成！会場が一つになったあの瞬間は忘れられません。挑戦を応援する空気が、朝倉にはしっかりと根付いていることを実感しました。今後も私自身が楽しみながら、朝倉の魅力を多くの人へ届けていきたいと思っています。本年も、どうぞよろしくお願いします。



第43代女王卑弥呼の川波文芸さん

卑弥呼の活動を紹介するコーナー「女王卑弥呼の徒然日記」。今後も不定期で掲載します。卑弥呼のその他の活動はあさくら観光協会のInstagramラムをチェック！



▲(上)全国藩校サミットの会場入口付近で観覧者をお迎え。(下)第5回あさくら祭りで開催された「最も長い乾杯ルー」での1枚。



地域を超えて、世代を超えて eスポーツでつながる朝倉



11月29日、フレアス甘木でコミュニティ対抗eスポーツ交流大会が行われました。この大会は、eスポーツでの交流を通じ、市全体のつながりを深めることを目的に開催され、予選を含め651人が参加しました。

当日は、地区予選を勝ち抜いた6コミュニティによるトーナメントの決勝戦。「ぶよぶよeスポーツ」や「太鼓の達人」で対戦し、白熱の戦いが繰り広げられました。大会は三奈木チームが優勝。観戦者からは「子どもとシニアが一緒にチームで微笑ましかった」などの声が聞かれました。この日はeスポーツ体験会も同時開催。プロ選手のアドバイスを受けながらさまざまなゲームの体験ができ、大盛況で幕を閉じました。

【フレンドリータウン】アビスパ福岡×朝倉市 健康づくり地域交流フェスタを開催

11月9日、甘木体育センターで健康づくり地域交流フェスタが開催されました。当日は37人の参加者が集まり、各チームに分かれてレクリエーションやビンゴゲームなどを行いました。子どもたちは、アビスパ福岡のコーチやマスコット「アビーくん」「ビビーちゃん」とともに大はしゃぎ。地域や世代を超えて交流し、参加者全員で楽しい時間を過ごしました。

白熱のプロレス 朝倉ば元気にするバイ!

12月7日、朝倉体育センターで九州プロレス「朝倉ば元気にするバイ!」が開催されました。この日、会場に詰め掛けた観客は600人以上。全3試合の迫力ある戦いが繰り広げられ、技が決まると会場からは大歓声があがりました。試合前にはちびっ子プロレス教室も行われ、多くの子どもたちでにぎわいました。

冬の夜空で天体観測 アサクラ・アストロワーク



11月29日、あまぎ水の文化村で天体観測会が行われました。この会はアサクラアストロワークと称し、朝倉市制施行20周年記念市民提案事業として採択された事業で、約150人が参加しました。

当日は、「スマート望遠鏡」を使って、月や土星のほか、肉眼では見えない銀河や星雲を観測。子どもたちはスタッフの説明に熱心に聞き入り、参加者からは「星がはっきり見えて驚いた」などの声が寄せられました。この日は絶好の天体観測日和となり、子どもも大人も朝倉の自然を満喫し、星空への関心を高める機会となりました。



朝倉の未来予想図を子どもたちが投票



▲手作りゲームセンター「子楽市子楽座」で遊んだ子どもに投票用紙を交付

楽しい!が未来を育てる アサクラキッズカーニバル

11月15日、朝倉青果市場で、朝倉市制施行20周年記念事業「アサクラキッズカーニバル」が開催されました。これは、朝倉子ども祭り実行委員会やその関連団体などが主催する子どもたちのための一大イベント。当日のステージでは、子どもたちによるダンスやバンド演奏など、さまざまなパフォーマンスが披露されました。会場にはキッチンカーや出店が並び、野菜の詰め放題なども行われ、たくさん子どもたちで大いににぎわいました。

また、市制施行20周年記念として開催された今回は、市民提案事業「届けよう!ボクらの未来予想図」の第2弾として、投票所作りのワークショップも開催。朝倉の未来について、来場者が思い思いの意見を投票箱に投票し、集まった意見は第3弾のワークショップで市へ届けられます。



300年以上続く奇祭「おしろい祭り」 真っ白笑顔で豊作祈願

12月2日、大山祇神社(杷木大山)でおしろい祭りが行われました。この祭りは、新米を水でといた「しとぎ」を顔に塗り、翌年の作柄を占う奇祭として有名。顔に多くおしろいがつくほど、豊作になるといわれています。

たくさんのおしろいを塗った真っ白な笑顔と、大きな笑い声であふれた神社。顔についたおしろいは家に帰りつくまで落としてはいけないといわれ、皆真っ白な顔で家路につきました。今年の豊作が期待されます。



▲宮座が始まり、祝詞が奏上されます。しとぎが作られ、宮司や氏子、参拝者にもおしろいが塗られます。

子どもたちの笑顔であふれる サツマイモ掘り体験会

11月13日、麒麟ビール福岡工場でサツマイモ掘り体験会が開催されました。このイベントは40年以上続く秋の恒例行事。当日は、近隣の保育園・幼稚園の園児など約800人が参加し、大きく育ったイモを楽しそうに掘り出していました。

また、今年は朝倉警察署と連携して交通安全啓発イベントも開催。子どもたちの笑顔でいっぱい的一天となりました。



世界一の乾杯のまち「朝倉」



©Kousei Sueyoshi/K-Works

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第50弾は、第5回あさくら祭りでギネス世界記録®を達成した「ASAKURA 世界一の乾杯プロジェクトチーム」取材しました。

Interview

あさくら祭り実行委員会

ASAKURA 世界一の乾杯プロジェクトチーム

あさくら祭り実行委員会のメンバーを中心に構成されたプロジェクトチーム。11月22日開催の「第5回あさくら祭り」内で、リレーのように次々と乾杯をつなぐ「最も長い乾杯リレー」のギネス世界記録に挑戦。2022人が乾杯し、これまでの記録である1635人(2024年)を超え、ギネス世界記録に認定される。

(写真はギネス世界記録達成時のスタッフ一同)

みんなで乾杯！

「ASAKURA 世界一の乾杯プロジェクトチーム」は、あさくら祭り実行委員会に所属するメンバーを中心に構成されています。毎年開催されている「あさくら祭り」の中で、市制施行20周年を祝いするイベントを行うために発足。リレーのように次々と乾杯をつなぐ「最も長い乾杯リレー」でのギネス世界記録に挑戦しました。

なぜ、朝倉で「乾杯」なのか。朝倉にはアジア最大の敷地面積を誇るキリンビール福岡工場や、福岡で唯一のモルトウイスキーを生産する篠崎酒造などがあり、さまざまな種類のお酒が揃っています。また、朝倉市を人に例えるなら20歳で飲酒可能な節目の年齢。お酒を飲む際には、みんなで乾杯をします。水の恩恵が豊かで、お酒との関わりが深い朝倉の地で、市の20歳を世界一の乾杯で祝いするため、この種目で挑戦を企画しました。

世界一のゲストとスタッフ

「最も長い乾杯リレー」でのこれまでの記録は1635人。2千人規模のイベントの進め方や会場の設置場所などが決まるまではかなりの時間を要しました。参加者の事前申込を開始できたのは9月中旬。イベントまで残り1カ月に迫っ

た時点での申込者数は約700人程度でした。焦りの気持ちはありましたが、市内外のイベント会場や小・中学校などを回り、最後まで全力でPR。イベント前日の申込者数は約1500人にまで増え、スタッフとの全体会議では「世界一を目指す私たち、世界一のゲストをお迎えする気持ちで頑張りましょう」と声を掛け合いました。

迎えたイベント当日。ボランティアを含め総勢80人のスタッフがこの日のために集まってくれました。スタッフ全員での打ち合わせは一度だけでしたが、各々がそれぞれの持ち場で120%の力を発揮。約4時間半をかけ、2022人の乾杯でギネス世界記録を達成しました。待ち時間に参加者が退屈しないかなどの不安もありましたが、クレーンが一つもなかったと聞き、参加者の皆さんの協力はもちろん、信頼できるスタッフに恵まれたことが達成の要因だったと思います。

乾杯のまち朝倉

今回のギネス世界記録達成を経験し、朝倉には誰かを応援する風土が根付いていると感じています。次の目標は、この「世界一」を今後どう生かしていくか。「乾杯のまち朝倉」として、皆さんと一緒に世界一のまちにしていきたいです。

朝倉市制施行20周年記念

ASAKURA 世界一の乾杯プロジェクト



「乾杯」のギネス世界記録には、参加者が一斉に乾杯する形式や腕組みして乾杯する形式などさまざま。今回、朝倉市が挑戦したギネス世界記録は、幅広い世代の人たちが参加できるリレー形式での乾杯です。

通常は参加者全員が一斉に並んで乾杯リレーを行います。参加者が移動して乾杯する方法はプロジェクトチームが考案したもの。大規模な会場を用意する必要がなく、朝倉市独自のアイデアでギネス世界記録に認定されました。



▲参加者の待ち時間には、サラ忍マンや朝倉幸男さんが会場を盛り上げました。



▲プロジェクトチームの発起人である里川さん(右)、中心メンバーの大内田さん(左)にインタビュー。

◀当日はキリンビール「晴れ風」、ふくれん「福岡育ち果実サイダー」、甘水の銘水で乾杯。参加者用試飲エリアでは、篠崎酒造やあびす酒造、ふくれんなどの飲料が楽しめました。